

令和3年度佐賀県中学校総合体育大会  
卓球競技 申し合わせ事項

○ 熱中症対策について（全競技）

- ① 団体戦の1回戦の出場校は8：30集合，9：00試合開始，2回戦からの出場校は10：00入場，（時間前に入らない。）10：30試合開始とする。個人戦の時間は変更しない。
- ② 体育館に入場できる者は，役員・登録された監督・アドバイザー・選手・IDを携行した保護者等に限る。応援の生徒は帯同しない。
- ③ 感染予防策を優先させるが、体調不良時は、ほかの感染予防策を講じたうえでマスクを外すことができる。

○ 連絡・確認事項について

・参加制限

- (1) 団体戦のチーム編成は，監督1名・アドバイザー1名以内・選手4～8名とする。
- (2) 全国大会は、原則として団体戦は、1チーム6人以上でないと出場できない。

・競技方法

- (1) 団体戦は予選トーナメント，決勝リーグ方式にて行う。3点先取法とする。  
また，初戦のみ(シード校は2回戦)、勝敗が決しても5番まで1セットマッチを行う。
- (2) 個人戦はトーナメント方式にて行う。また，九州大会の申し込みのため，3位決定戦を行う。

・競技規則

- (1) 現行の（公財）日本卓球協会制定「日本卓球ルール」による。
- (2) 「タイムアウト制」は、団体戦決勝リーグ、個人戦準々決勝より採用する。
- (3) 団体戦のオーダーは『単・単・複・単・単』とし，単複を兼ねてはならない。
  - ① 5名編成の場合は，1番の単が不戦敗となる。
  - ② 両チーム5名編成の場合は，Aチームは1番の単・Bチームは2番の単が不戦敗となり，複・単・単で勝敗を決定する。
  - ③ 4名編成の場合は，1・2番の単が不戦敗となる。
  - ④ 4名編成と5名編成の場合，4名は1・4番を不戦敗，5名は2番を不戦敗とし，複・単（5番）で勝敗を決定する。
- (4) 団体戦のオーダーは，各試合ごとにコートで監督同士で確認をする。
- (5) ベンチ入りは次のとおりとする。

・団体戦・・・監督1名・アドバイザー1名以内・選手4～8名

団体戦において、外部指導者がアドバイザーとしてベンチに入る場合、当該校の校長が認めた者(中体連に登録申請者)でなければならない。

・個人戦・・・監督・アドバイザー（個人戦県大会出場の生徒も可）の内1名

1名の監督・アドバイザーが複数選手のアドバイスにあたる場合、最初にベンチに入らない選手のアドバイザー席は空けておかねばならない。ベンチを移動した後、元のベンチには戻る場合は、空けたベンチにアドバイザーを補充することはできない。

- (6) 団体戦は，できるだけ統一したユニフォームで参加する。揃わない場合は審判長の許可を得る。